

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 平成 30 年度)

施設の名称	旧河澄家	指定期間	27年度～	31年度
		指定の方法	単体施設を指定管理	
施設所管課	文化財課	連絡先	072-984-1640	
設置目的	郷土の文化財を広く市民の利用に供し、市民の郷土理解と文化的向上に貢献するため、旧河澄家を設置するもの。			
施設内容・業務内容等	東大阪市指定文化財 旧河澄家は、敷地面積が1634.89㎡で、主屋、棲鶴楼、蔵、庭園などからなる。指定管理者には、施設の維持管理業務、展示業務、体験学習等各種活用事業を委託している。			
指定管理者	株式会社 アスウェル	連絡先	072-939-7861	
人員体制	正規職員	3	人	パート・アルバイト
				3
				その他
				0
				人

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	304	302	306	306	306
指定管理委託料(千円)	15,841	15,942	16,403	16,718	17,207
利用状況指標	1 入館者数(人)	5,145	6,518	6,683	補足説明
	2 施設利用者数(人)	100	145	385	補足説明
	3				補足説明

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	S	設置目的を理解し、適切に事業が行われている。来館者が増加したことによる安全対策も行われている。昨年度、来館者増加による安全対策を要望し、安全対策が施された。
B 管理・運営能力 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	A	人員・設備・備品・清掃の管理については適切に実施されている。今年度も襖書等文化財への虫害が発生している。計画的に害虫駆除を実施する必要がある。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	A	幅広い世代へ向けた事業を実施し、交流が促進が図られた。職員の能力向上に関する研修を引き続き実施してほしい。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	A	イベント毎のアンケートの実施や、ホームページからの意見聴取など多様な意見の聴取を実施している。アンケート結果を分析し、管理運営事業に反映した結果、入館者の増加に寄与している。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	S	自治会や大学・高校生と協働でイベントを実施し地域に根差した事業運営が実施されている。運営経費については、提案書のとおり実施されている。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	A	関係する法令や規則については、遵守されている。事業計画や事業実績の公開方法について検討する必要がある。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) A	学校教育との連携については課題である。カリキュラムに連動したイベントを実施するなど、小学生の利用率を向上する必要がある。また、職員研修を積極的に実施するなど職員の能力向上に引き続き努めてもらいたい。ホームページについては、施設の概要やイベントの告知だけではなく、情報公開という側面を考え運用してほしい。